

南風

新春号

January 1, 2024

発行：おきなわ会
印刷：丸正印刷株式会社

minami

NAHA AIR BASE newspaper

年頭の挨拶

南西航空方面隊司令官
空将 谷嶋 正仁



南西域で勤務する隊員諸官、ご家族の皆様、自衛隊に対し深いご理解とご支援を賜っております協力団体等の皆様そして地元地域の皆様、新年明けましておめでとうございます。

さて、昨年を振り返りますと、5月に新型コロナウイルス感染症が5類に緩和され、訓練も制限なく行えるようになりました。また一昨年12月に閣議決定された安全保障戦略3文書に基づき、防衛力の抜本的強化のための各種取り組みが進められ、11月の自衛隊統合演習では、奄美大島並びに徳之島において、防衛作戦のシナリオの下で初めてF-15戦闘機の連続離着陸訓練を実施することができました。関係者の方々に心から感謝申し上げます。

また、この地域の安全保障環境を概観しますと、中国の東シナ海、台湾周辺、そして西太平洋における活発な活動は継続しています。特に、昨年は空母2番艦の「山東」が西太平洋で4月上旬から下旬、9月中旬、そして10月下旬から11月上旬の3回にわたり活動し、艦載機の発着艦訓練も活発に実施しました。また、無人機の活動範囲、頻度、そして機種も拡大増加し、昨年の4月以降、与那国-台湾の間での飛行も確認しています。

令和元年から毎年実施しているロシアとの共同飛行については、一昨年に引き続き昨年も2回実施し、連携の内容も高度化しています。

第9航空団司令 兼
那覇基地司令
空将補 鈴木 繁直



航空自衛隊那覇基地所属の全隊員並びにご家族の皆さま、そして那覇基地に対して日頃から深いご理解と温かいご支援をいただいております地域の皆さま、新年明けましておめでとうございます。謹んで初春のお慶びを申し上げます。

昨年を振り返りますと、約4年間続いたコロナ禍が明け、那覇基地としましても7年ぶりにサマーフェスタを開催しました。開始数時間前に大雨が降り、会場周辺が水浸しとなり開始が危ぶまれましたが、隊員が一致団結し懸命に排水作業に取り組んだお陰で、見事予定通りに開始され、大成功を収めることができました。また、先月のエアフェスタ2023では、本島初となるT-4ブルーインパルスによる曲技飛行を実現すると

北朝鮮は、昨年、「4月までに偵察衛星1号機の準備を終える。」と宣言し、航空自衛隊は発射に伴う不測事態に備え、4月末から、宮古島、石垣島そして与那国島へのペトリオット部隊を展開し、その展開は現在も継続しています。北朝鮮は、軍事衛星を引き続き打ち上げる意思を示すとともに、弾道ミサイルの発射試験や訓練も高い頻度で繰り返し、様々な種類のミサイルの開発、保有を促進しています。

また、ロシアがウクライナを侵略して間もなく2年が経過しようとしています。ロシア軍の日本周辺における活動は、侵略以前とほぼ同等のレベルで継続しています。中国そして北朝鮮との協力関係も深くなっています。

この様に、昨年から現在に至る我が国そして南西域の安全保障環境は、従前以上に厳しい状況となっています。

このような安全保障環境下、私たちは、ロシアによるウクライナ侵略から多くのことを学んでいます。私は、その中で一番大切なことは「戦争を仕掛けられてはいけない」ということだと認識しています。そして、その為に最も重要なことが「抑止力」だと考えています。

その「抑止力」を強化するため、本年も我々南西航空方面隊は、常続不断の警戒監視並びに対領空侵犯措置を厳正かつ適切に行い、力による現状変更を絶対に許容しないという意思と能力を示し続けます。また、いかなる状況にも即応できるよう、日々厳しい訓練を実施して能力を高めるとともに、安全保障戦略3文書に基づく防衛力の抜本的強化を推進します。そして、米軍との各種共同訓練、情報共有を推進し、日米同盟の信頼性、相互運用性並びに共同対処能力を向上させます。更には、我々の活動に対する国民の皆様の理解を得るとともに、国防に対する意識を高めていただく一助となる様、各種広報活動を実施します。

日本の抑止力を高めるため、私自身、隊員の皆さんの先頭に立ってその職責を果たします。今年も共に頑張りましょう。また、「南風」読者の皆様には、南西航空方面隊に対します引き続きのご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。最後に、本年が皆様にとって幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

ともに、全国の航空団では初めて新政府専用機が展示される等により、大きな盛り上がりを見せ、史上最高の2万8千人の来場者を迎えることができました。これらは、隊員一人ひとりの努力の結晶と地域の皆さまのご協力の賜物であると、基地司令として大変感謝しています。また、二つのイベントを通じて、那覇基地所在隊員同士はもとより、地域の皆さまとの一体感が醸成されたと考えています。

一方、中国軍機の活動は衰えるところを知らず、日々の対領空侵犯措置に係る各種任務に取り組む隊員たちは、粛々とそして確実に任務を遂行しています。また、春以来長期にわたり、北朝鮮の弾道ミサイル等に対し、南西高射群を中心として那覇基地が一丸となり対処してきました。こういった実任務に加え、厳しい訓練を各部隊が実施していることは、決して容易なことではなく、全隊員が緊張感と責任感を持ち、沖縄をそして日本を守るという強い意志を持って取り組んでいるからこそであり、基地司令として誇りに感じているところです。

ここ沖縄が国防の最前線と呼ばれ始めてから久しくなりますが、引き続き航空自衛隊那覇基地は、現下の状況に押れることなく、常に警戒心を保ちながら、任務と訓練に邁進し、更なる精強性を追求していく所存です。

この美しい海と空に囲まれた那覇基地が、隊員とご家族、そして地域の皆さまとの友好の場としても発展し続けるよう、今年も様々なイベントを計画し、安心・安全とともに、親しみ・楽しみも提供できるよう精一杯頑張りしたいと思います。

この新しい年が皆さまにとって素晴らしい年になりますよう祈念し、新年の挨拶といたします。

C-2輸送機体験搭乗

令和5年12月9日(土)、今年もC-2輸送機の体験搭乗を実施しました。今回は公募も含め約200名の皆さんに基地周辺の空の旅を楽しんで頂くとともに昨年同様、F-15戦闘機、T-4練習機、ペトリオットや消防車両などの装備品も展示して見学して頂きました。また、今回はエアフェスタで披露されるブルーインパルスの曲技飛行の予行が実施されたため、タイミングの良かった方には見て頂くことが出来ました。

こういったイベントは基地のホームページやSNSで情報を発信しているので是非チェックしてくださいね!

(編集室)



年頭の挨拶



沖縄県知事
玉城 デニー

はいさい ぐすーよー いいそーぐわちでーびる
新年あけましておめでとうございます。
航空自衛隊那覇基地の隊員及び御家族の皆様におかれましては、輝かしい新春を御壮健にてお迎えのこととお慶び申し上げます。

隊員の皆様におかれましては、我が国周辺空域の防空任務に加え、救難活動や昨年8月の台風第6号に係る災害派遣など、県民の生命、安全及び財産を守るために多大な貢献をいただいております。

また、令和4年度は、南西航空方面隊による緊急発進が、航空自衛隊全体の6割以上を占めており、24時間365日、過酷な警戒監視任務に従事されておられることに対し、県民を代表して心から感謝申し上げます。

今後とも、県民の理解と信頼のもと、その責務を全うされることを心から願っております。

皆様にとって、新しい年が平和で実りある一年になることを願いますとともに、那覇基地の隊員及び御家族の皆様の御健勝と今後益々の御活躍をお祈り申し上げ、新年の御挨拶といたします。

くとうしん、ゆたさるぐとう、うにげーさびら
今年もよろしくお願いたします。



那覇市長
知念 寛

はいさい ぐすーよー いいそーぐわちでーびる
航空自衛隊那覇基地の隊員並びにご家族の皆様におかれましては、令和6年の初春を晴れやかな気持ちで迎えられましたことと心からお慶び申し上げます。

隊員の皆様におかれましては、世界情勢の変化に伴い、わが国の安全保障環境も年々厳しさを増す中、広大な南西空域の防衛任務を一丸となって遂行されていることに心から敬意を表します。

また、昨年は、首里城祭や NAHA マラソン給水などの支援を実施されるなど、地域交流活動を通して、市民・県民との繋がりがより一層強まっていることを感じております。今後とも、本市の市政運営についてご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年も我が国のみならず、世界の国々が共に恒久平和への道に向かうことを願うとともに、航空自衛隊那覇基地隊員並びにご家族の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

いっぺーにふえーでーびる。



沖縄県防衛協会 会長
國場 幸一

新年明けましておめでとうございます。
航空自衛隊那覇基地の隊員の皆様には、ご家族共々希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

一昨年来、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻、イスラエル・パレスティナ紛争等の国際的な戦乱のうねりが続く中、我が国を取り巻く安全保障環境もまた緊迫の度を深めています。中台情勢の影響、尖閣諸島への中国の不法行動等わが国南西地域への領空侵犯等に対するスクランブル（緊急発進）の回数が示すよう

に年々しかも急激に増加しており国民の誰もがその厳しい情勢を危惧しています。こうした情勢の中、皆様には、広大な南西地域周辺空域の「防衛・警備」のみならず、沖縄県民の安心と安全を守る「災害派遣」や「救難活動」などの崇高な任務を遂行するため日夜まさに身命を賭して活動に従事されていることに深甚なる敬意と感謝の念を表します。真にご苦労様です。

また、平素より沖縄県各地で開催される防災訓練への参加、エアフェスタ等の各種行事における航空機の展示や基地の一般開放、各種ボランティア活動への参加等によって、県民の皆様が自衛隊の活動をより身近に認識することで、航空自衛隊に対する理解の輪がより一層広がってきていることを実感しております。

私ども沖縄県防衛協会と致しましても、本年も皆様と沖縄県民の架け橋となって国の守りの重要性が更に県民の皆様理解されるようになお一層の努力をしていく所存であります。どうか令和6年の新しい年も、那覇基地隊員の皆様更に飛躍される年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



那覇基地協力会
「レキオ・ウイング」会長
湊辺 美紀

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
皆様におかれましては爽やかな新年をお迎えのことと存じます。

また、旧年中はひとかたならぬご支援、ご協力を賜り、心より深く感謝申し上げます。

2年前のロシアのウクライナ侵攻、昨年はハマスのイスラエル攻撃、そして中国の台湾統一への野望等、国際情勢が激変する中、沖縄が極めて大事な国防の拠点になっております。その状況下、航空自衛隊那覇基地の役割は更に重要で、部隊の皆様一人一人の任務も相当大きくなっていることと思われま

す。皆様のご尽力には深く敬意を表するところです。

今年、どのような予想だにしない事態が起こりうるのか、不透明な状況は続きますが、私どもレキオウイングは那覇基地の皆様が安心して存分にご活躍できますよう、今年もしっかり支えて参りたいと思います。

谷嶋司令官、鈴木司令はじめ隊員の皆様、またご家族の皆様にとりまして、今年がより穏やかで幸多い年になりますよう心からご祈念申し上げます。本年もどうぞよろしくお願申し上げます。

謹賀新年

首里城復興祭に参加しました

令和5年11月5日(日)航空自衛隊那覇基地准曹会は首里城復興祭に参加しました。7年ぶりとなる首里城復興祭は規模を縮小して行われ空自隊員28名が王朝時代の衣装を身にまとい、たくさんの観客が見物する中、国際通りを練り歩きました。



地域に貢献する/准曹会支援活動にふえーでーびる

NAHAマラソン給水支援

令和5年12月3日(日)に開催された第37回NAHAマラソンにおいてミネラルウォーターをランナーへ配る支援活動を実施しました。地域行事へ参加することで交流を深め、信頼関係を築けるよう頑張ります。(那覇基地准曹会会長)



第48回 全自衛隊 弓道大会2連覇

那覇基地弓道部 全自衛隊弓道大会で連覇

令和5年12月10日(日)明治神宮至誠館において「第48回全自衛隊弓道大会」が令和元年度以来3年ぶりに開催されました。前回大会で那覇基地弓道部は団体優勝をしており連覇をかけた大会でしたが、今回は新メンバーの第9航空団基地業務群 甲斐2曹、第9航空団整備補給群 大淵士長、第9航空団整備補給群 町田2曹で挑みました。

結果は、24射のうち14射が的を射抜き団体優勝で連覇を達成!! 所作の審査部門についても優秀(第2位)と言う評価を頂きました。

その他、個人戦(参段・四段の部)においては大淵士長が第3位、町田2曹が第4位の成績でした。現在、那覇基地弓道部は大活躍中です。

(那覇基地弓道部世話人 山岸1曹)



Congratulations!

美ら島エアフェスタ開催しました！

たくさんのご来場ありがとうございました

令和5年12月10日(日)航空自衛隊那覇基地では「美ら島エアフェスタ2023」を開催致しました。今年も天候に恵まれ、展示飛行日和となり来場者数も約28000人と昨年の15000人を大幅に上回りました！

開場前

ご来場の皆様を会場まで安全にご案内します！



地上展示



ステージ



自衛隊ブース



企業ブース



イヤーサッサ♪
ハイヤー♪



各アトラクション



美ら島 2023 エアフェスタ



E-2CとF-15合同飛行



CH-47JとUH-60J合同飛行



陸自LR-2と航自U-125



オープニングフライト



上空から撮影

共同募金を贈呈

赤い羽根



令和5年11月20日(月)、那覇基地において「赤い羽根共同募金」が基地司令から那覇市共同募金委員会会長へ手渡されました。

赤い羽根共同募金は地域の様々な福祉事業に利用されます。

(編集室)

赤十字



令和5年11月20日(月)、那覇基地において「赤十字共同募金」が基地司令から日本赤十字社沖縄県支部事務局長へ手渡されました。

赤十字共同募金は被災した方々の生活支援に役立てられます。

(編集室)

空自ミニフェスタ開催支援

令和5年12月9日(土)、航空自衛隊那覇基地は沖縄地方協力本部が主催する「空自ミニフェスタ」開催を支援しました。

「空自ミニフェスタ」とは、自衛官の募集対象となる方々に那覇基地で開催されるエアフェスタの前日予行見学及び航空自衛隊の職種についての説明会に参加して頂くというものです。

職種説明会では那覇基地で勤務する各職種の現役自衛官が座談会形式で参加者へそれぞれの職種の魅力を伝えるとともに参加者からの質問に答えました。

(編集室)



那覇基地広報ラジオ サザンウイング

FM レキオ



80.6MHz

FM21



76.8MHz

FM もとぶ



79.2MHz

スマホアプリで全国どこでも聴ける♪



次回放送日 2月16日(金) 20:00~

※再放送は FM レキオのみ 2月18日(日) 21:00~

詳しくは那覇基地HP
広報ラジオにアクセス!!



Public Relations
JASDF
NAHA AIR BASE

Xフォロワー数更新!
R5.12.25 現在 74,019人 上昇中!

魂を揺さぶるインスタと前人未達のX

那覇基地では、ホームページ、広報ラジオ及びSNSから訓練、体験飛行やファミリーコンサートなど、その他色々な情報を発信しております。ぜひ、QRコードからアクセスして頂きフォローをよろしくお願い致します♪